

社会経済への浸透過程における技術の性格形成メカニズム（製造技術と IT との比較分析）

1. 日本は、IT の革新・活用に大きく立ち遅れ 2. それは、社会経済体質硬直化の悪循環に起因 3. その原因は、IT の性格形成過程に内包
本研究はその解明に挑戦

1. IT の革新・活用における日本の立ち遅れ

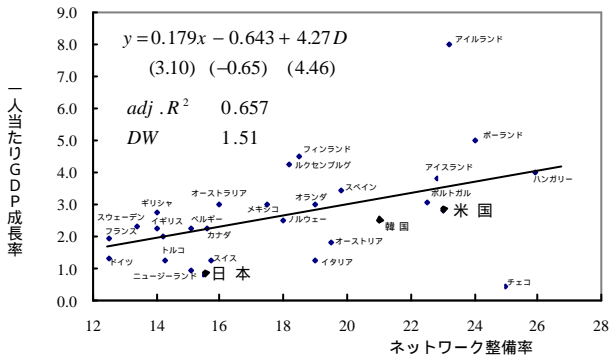


図1 ネットワーク整備率とGDP成長率（1995-1999）
（出所）OECD, "The New Economy: Beyond the Hope" (2001)

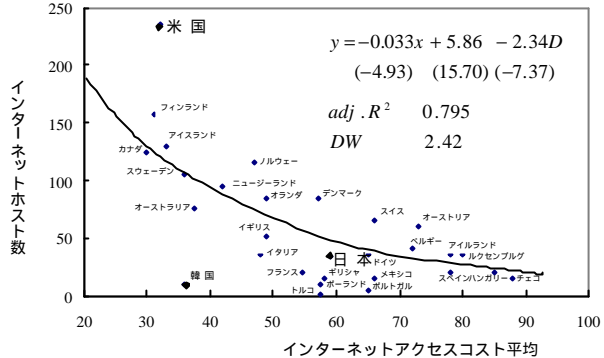


図2 アクセスコストとインターネットホスト数（1995-1999）
（出所）図1に同じ

2. 社会経済体質の硬直化の悪循環

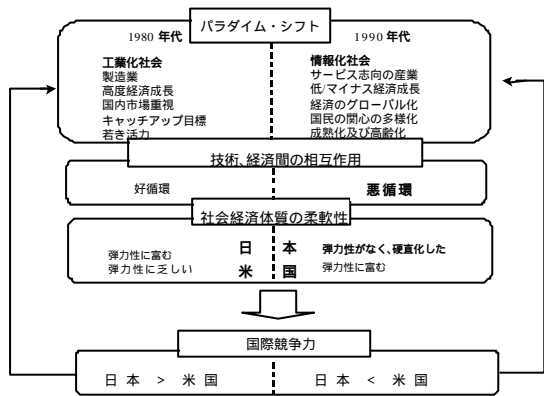


図3 日本が社会経済体質の柔軟性を失うに至るスキーム
（出所）Watanabe et al. (2002)

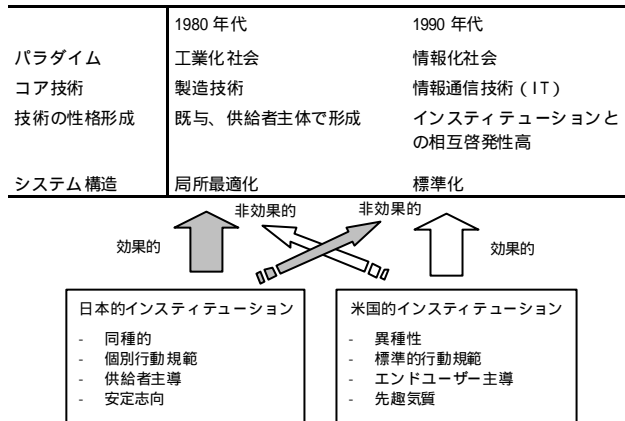


図4 パラダイムシフト下における日米のインスティテューションの比較
（出所）図3に同じ

3. IT の性格形成過程

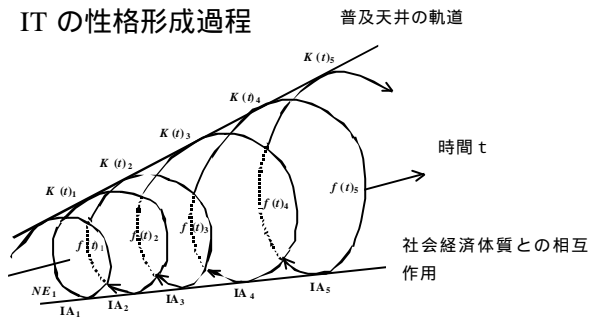
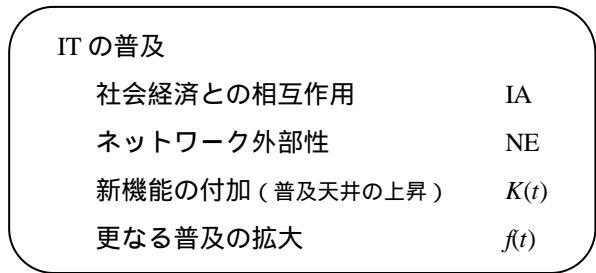
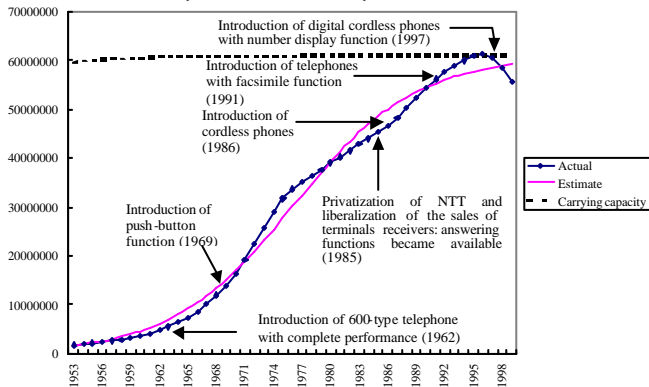


図5 情報技術の普及過程における機能自己増殖メカニズム（出所）図3に同じ



固定電話（非IT：普及天井固定）



携帯電話（ITの結晶：普及とともに普及天井が上昇）

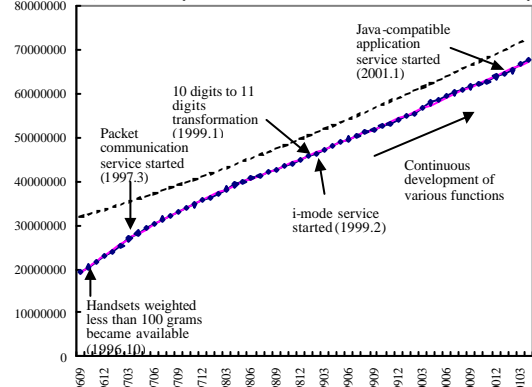


図6 固定電話及び携帯電話の普及プロセス（出所）図3に同じ